那加二東部 福祉だより

第 37 号
平成24年3月31日発行
編集・発行
各務原市社会福祉協議会
那加二東部支部

高齢者を囲んで談笑

十月十四日の「高齢者を囲む会」では、百十八名の方に参加をして頂きました。午前の部では、地域包括支援センターの方に「認知症予防ついて」教えていただき勉強致しました。

昼食では、おいしい弁当を町内ごとに談笑して楽しく食べました。

午後の部では、ホットガールスによる踊りと寸劇を観賞し、一部の支部役員も踊りに参加して楽しいひと時を過ごすことが出来、参加者より喜ばれました。

福祉懇談会で学ぶ

十一月四日の「福祉懇談会」では、自治会代表の方等五十五名の方に参加して頂きました。テーマは、「ささえあいマップについて」です。

初めにマップの作り方のスライドを見て、六班に分かれ、社会福祉協議会の野村様の指導の下、ささえあいマップ作りを教わりました。

後日、各自治会で作成し活用できたら良いと思います。

社協共催事業の会

「親子ふれあいの会」

七月二十九日、織田町集会場で親子で「地球が動いた日」の映画を観賞しました。

「敬老の日友愛訪問」

今年も七十歳以上の方に、小学生の手紙と蜂蜜をお渡ししました。

「健康増進教室」

市包括支援の方に自分の体力を知り元気な過ごし方を学びました。

歳末助け合い運動

十二月十六日、「歳末福祉交流会」を自治会関係者等百名の参加のもと行いました。午前の部では、社会福祉協議会の皆様による「悪徳商法にだまされない」と題して寸劇を観賞、だまされないようにするにはひとりで決めず他の人に相談をするようにと。昼食では、豪華な弁当を町内ごとに楽しく頂きました。

午後の部では、民舞サークル笑扇によるテープで民謡を流し歌に合わせて踊る民舞を観賞、見ていても楽しかったです。

ボランタリーハウス

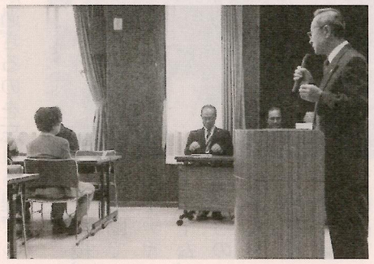
支部社協を基盤に、高齢者や子育て中のお母さん、障害のある方たちが、気楽に集まれる交流の場として開設されました。

那加二東部支部には九グループあります。

平成二十三年度 第二回総会開催

三月十六日に第二回総会が開催されました。

年間活動報告や中間会計決算報告、二十四年度の活動計画が承認されました。



平成23年度社会福祉協議会那加二東部支部 年間活動報告

月	日	曜	活動内容
4月	8	金	第1回　役員会
	15	金	第1回　理事会
	27	木	社協支部長・推進委員合同会議
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
5月	6	金	第1回　総　会
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
6月	17	金	福祉だより第36号編集委員会
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
7月	15	金	連合会長・支部長合同会議
	29	金	親子ふれあいの会（映画）「青少年育成と共催」（織田町集会場）
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
8月	※		社協会員募集推進月間
	1	月	福祉だより第36号発行
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
9月	※		高齢者慰問共催・子供メッセージ添えて
	2	金	第2回　役員会（執行部4名）
	11	日	市福祉フェスティバルに参加
	16	金	第2回　理事会（21名）
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
10月	※		赤い羽根共同募金運動
	2	日	市民体育大会・共催
	14	金	高齢者ふれあい交流事業（118名）
	31	月	岐阜県社会福祉大会
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
11月	4	金	福祉懇談会（地域コミュニティ会議）
	22	火	各務原市社会福祉大会（市民会館）
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
12月	16	金	歳末たすけあい事業（100名）
	16	金	ボランタリーハウスの集い
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
1月	11	水	第3回　役員会（執行部4名）
	20	金	健康増進教室（62名）
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
2月	1	水	福祉だより第37号編集委員会
	10	金	社協支部長・推進委員合同会議
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）
3月	1	木	第4回　役員会（執行部4名）
	9	金	第3回　理事会（21名）（同上審議）
	16	金	第2回　総　会（51名）（同上承認）
	31	土	福祉だより第37号発行
	※		ボランタリーハウス実施（9グループ）

平成23年度　社協 那加二東部支部 中間決算（平成24年2月13日現在）

【収入の部】　（単位:円）

科目	予算額	決算額
1　交付金	290,000	294,000
2　メニュー事業助成金	635,148	535,976
①親子ふれあいの会	20,000	20,000
②お年寄りを囲む会	69,000	59,000
③支部だより発行	134,148	66,976
④ボランタリーハウス	396,000	360,000
⑤福祉懇談会	16,000	30,000
3　歳末たすけあい特別事業助成金	100,000	100,000
4　雑収入	60	45
小計	1,025,208	930,021
5　前年度繰越金	266,733	266,733
合計	1,291,941	1,196,754

【支出の部】　（単位:円）

科目	予算額	決算額
1　事務費	10,000	2,168
①事務費	5,000	2,168
②印刷費	5,000	0
2　会議費	18,300	11,072
①役員会	1,600	1,834
②理事会	6,300	3,946
③総　会	10,400	5,292
3　共通実施事業費	31,000	30,595
①福祉教育	25,000	24,985
②健康増進教室	6,000	5,610
4　メニュー事業費	737,908	603,645
①親子ふれあいの会	43,680	43,680
②お年寄りを囲む会	143,000	121,278
③支部だより発行	134,148	66,976
④ボランタリーハウス	396,000	360,000
⑤福祉懇談会	21,080	11,711
5　歳末たすけあい特別事業費	103,000	103,458
①歳末福祉交流会	103,000	103,458
6　その他の事業費	125,000	125,000
①市民運動会	100,000	100,000
②青少年育成	10,000	10,000
③シニアクラブ	15,000	15,000
小計	1,025,208	875,938
7　予備費（次年度繰越金）	266,733	320,816
合計	1,291,941	1,196,754

私の住む町から

今回は、門前町二・門前町三・門前町四　楠町第一・楠町第二自治会を紹介します。

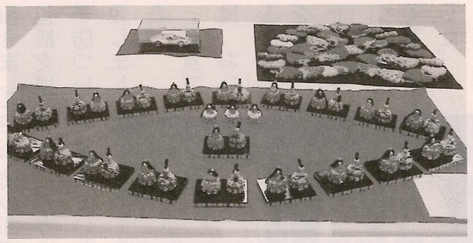
いきいきふれあいサロンの活動

門前町二　山本　典子

サロンを始めて十一年たった昨年ボランティア功労表彰をいただき、これを励みにますます頑張らなくてはと思いました。

サロンの活動に参加する方々に、いかに楽しく有意義な時間を過ごしてもらえるかを第一に内容を考え、手伝っていただくボランティアさんに無理をお願いする事がありますが快く引き受けてくださり感謝しています。

月二回の活動のうち一回は、男女とも楽しめる内容、もう一回は女性の要望が多い物作りをしています。



出来た物の中から趣味の作品展に出品して、地域の皆さんに見ていただいています。

良い経験になり、物作りにも意欲的になれるのだと思います。

活動の内容を考える事は、苦になりませんが、今一番の課題は男性の参加を増やす事です。

簡単なことではないですが、努力してみたいと思います。

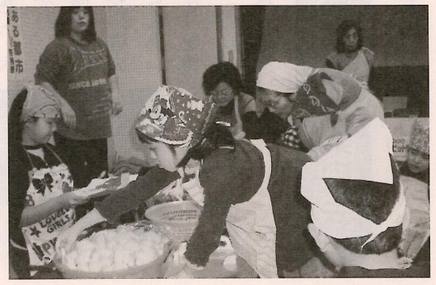
門前町三自治会の活動

近隣ケア代表　長屋　瑠璃子

毎年自治会活動の一環行事として十二月に三世代ふれあいミニ集会（いも煮会）を行っています。

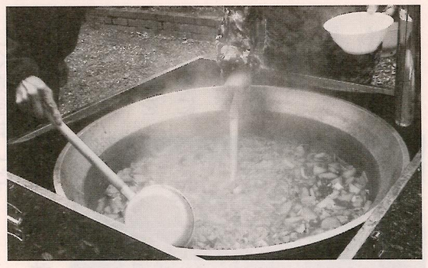
朝早くからカラフルな三角巾、エプロン姿の子供達は牛乳パックのまな板を持参、こんにゃくは手でちぎり、大根・里芋・人参等の食材も子供達が切ります。

上級生のお姉さん達が下級生に教えたりと少々不揃いですが楽しそうでほのぼのとした光景でした。



又、今回は西消防署の方より緊急救命時の対応（ＡＥＤ）についてのご指導を頂き、昨年の大震災の教訓もあり、改めて地域の「絆」の大切さを再認識致しました。

近隣ケアグループの方の作ったいも煮とおにぎりを頂き、食後はビンゴゲームで楽しい一日を過ごしました。



今後もこの様な地域の行事に一人でも多くの方に参加を頂けるような交流の場を多く持ちたいと思います。

学びの森探検

門前町四　餌取　三郎

私達の町内に素晴らしい公園「学びの森」があり、長年に亘って育てられた木々が茂っております。

ところが灯台もと暗しで意外に木々の名前、由来等知らない事ばかりです。

三世代ふれあいの日に、子供達と公園探検の時間を設け、森林インストラクター冨田さんの指導の下に、二時間余り木々の説明を受けました。

親子五十名余が参加し風の強い日でしたが、皆さん熱心に指導員の話を聴いておりました。

蝋燭、染料の素となった樹、太古からの樹、良い匂いで樟脳の素となった樹、漢方で薬用の樹等興味深い話に時間が過ぎるのを忘れる程でした。

その後、同公園でネイチャーゲーム、草むらの中に人工の物を置き早く見つけ出す観察力ゲームを行いました。

子供達の方が大人より早く見つけ鋭い目を持っていた様です。

二時間余自然を愉しんだ後、料理上手なお母さん達の温かい芋煮料理を頂きました。

愛情いっぱいの美味しい芋煮を子供達は腹いっぱい食し、こうして充実した三世代ふれあいの日が終わりました。

福祉の殿堂

楠町第一　大森　登

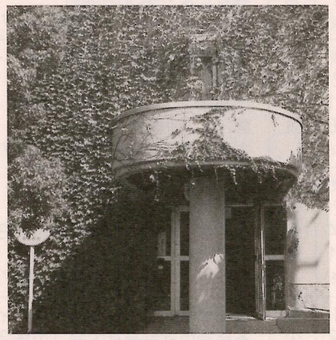
楠町には、第一自治会、第二自治会の二つの自治会があり、「福祉の殿堂」である楠町集会場は第二自治会町内に在り、一年を通して各種の行事に利用されています。

三世代ふれあい交流会は、第一、第二自治会が合同で行う行事で、自治会行事の中でも特に大きな行事の一つです。そんな行事が十一月の日曜日に行われました。

当日は六十名強の参加があり、各競技を楽しみました。グランドゴルフでは、ボールがあっちこっちへ飛び大騒ぎ、輪投げは、想定外に難しくシニアの方に投げ方の講習をお願いして勉強会。

昼食は味噌汁とお弁当で質、量ともに最高でお持ち帰り続出です。

笑いいっぱい、お腹いっぱいの交流会でした。



こんな行事が開催される「福祉の殿堂」は今、蔦のカーテンに覆われておりまして「各務原市の緑と水の町」宣言にぴったりだと思っています。楠町の「福祉の殿堂」はこれまでも、これからも町民の憩いの場であり続けるでしょう。

ボランタリーハウスの活動

楠町第二　井奈波　泰江

楠ひまわりの会はいつでも誰でもが参加出来ます。

楽しくなごやかをモットーに今日まで活動を続けてまいりました。

昨年は一月に新年を祝う会に始まり、二月は千代紙でお雛様作り、三月お茶会では東日本大震災を憂い我家我町の防災や自分達の心構え等々話し合う事が出来ました。

四月は鯉のぼりのポストカードと折り紙で兜を作り季節を楽しみました。五月はふれあいバスに乗って川島町のくすり博物館を見学し薬膳料理をいただきました。

六月は出前講座、七月は布花のブローチ作り、八、九、十月はお茶会で楽しいテープを聞いて大いに笑いました。

十一月は市民公園へおにぎりを持って遠足、十二月は年忘れお茶会で一年を締めくくりました。

ボランティアも参加者も皆が協力し、助け合って活動してこられたことに感謝し、嬉しく思います。